

1 題材 Unit 2 Emi Goes Abroad

2 目標

- be going to ~を使ったインタビュー活動に積極的に取り組もうとする。また、ペアワークを通して、**他と協力しながら学習に取り組もうとする。** (コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- 情報を聞き取り、**内容を整理しながら**、初歩的な英語で伝えたいことを表現することができる。 (表現の能力)
- 既習の表現や文法事項を活用して、相手からの情報を的確に聞き取り理解することができる。 (理解の能力)
- 名所を紹介するナレーションを聞き取り、その内容を理解することができる。 (言語や文化についての知識・理解)

3 題材について

(1) 教材観

対話と説明文によって構成される本課には、主に be going to ~, SVOO の文, SVOC の文といった**言語材料や文型が採用されている**。また、イースター島などの名所が初歩的な英語で説明されているため、名所や自国の文化紹介を、会話を通して行う授業展開に適している。ここでは、**グループワークを中心に**、必要に応じて個に応じた指導を取り入れながら、学習者が**初歩的な英語を用いて名所やものなどを説明できるという目標へ近づく活動を通じて**、**表現力を高めるための題材**として取り扱う。

(2) 生徒の実態(男子16名, 女子12名 計28名)

アンケート実施日 平成20年5月22日 調査人数 27名

1	あなたは英語のどのような活動が最も好きですか? 読む (3名) 聞く (11名) 書く (6名) 話す (7名)
2	あなたは英語の授業で、どのような形態の活動が最も好きですか? 一斉活動 (3名) 個別学習 (3名) グループ学習 (20名) ペア活動 (1名)
3	あなたの地域のあるものについて、簡単な英語で紹介できますか? できる (8名) できない (19名)

実態としては、聞く活動を好む生徒が多く、これまで授業の中で行ってきた英語の**歌に対する関心も高い**。また、一斉授業よりも**グループ活動が好む傾向が強い**。

この結果を踏まえ、本授業では学習形態を工夫し、読む、聞く、書く、話す活動をバランスよく取り入れ、生徒が**意欲的に活動に取り組めるような場面の設定を行う**。

(3) 指導観

本**題材**では、まず新出単語や文法を含んだ文を覚え、文型練習的な英問英答を行う。その後、教科書本文の内容理解をさせ、名所やものなどを簡単な英語で説明できるような自己表現に取り組ませたい。

4 指導計画 (4時間扱い) ○は本時

学習活動・内容	時	評価計画			
		関	表	理	知
be going to ~を含む文を運用しながら、コミュニケーション活動を行う。	1	○		○	
SVOO の文の形・意味・用法を理解し、それを用いて簡単な対話を行う。	1	○		○	
SVOC の文の形・意味・用法を理解し、それを用いて簡単な対話を行う。	1	○		○	
名所や自国の文化について初歩的な英語で説明する。	①		○		○

5 本時の指導

(1) 目標

- 名所や自国の文化について聞き，内容を理解し，初歩的な英語で名所や自国の文化について説明することができる。

(2) 努力事項との関連

県「**学校教育**」指導方針の外国語(英語)の重点事項として「4技能の総合的な指導」が掲げられている。そこで，本授業では，英語に興味がある生徒をリーダーとして，グループワークを取り入れるなど学習形態を工夫して，読む，聞く，話す，書く活動を**総合的に取り入れること**を意識した授業展開を行っていきたい。

(3) 準備・資料

- ・タイマー
- ・ワークシート
- ・DVD
- ・名所，自国の文化カルタ

(4) 展開

学習活動・内容	指導上の留意点と評価
1 英語であいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体であいさつを行ったあと，個人ともあいさつを行い，英語学習の雰囲気を作るよう配慮する。
2 英語の歌を歌う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歌詞の確認をし，歌える部分は積極的に歌うように助言する。
3 説明文で使われる，英単語の確認をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発音をした後指書きをし，3分間を練習時間にする。
4 ワークシートを使った，簡単な会話練習を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教師の後について読みの練習をした後に，ペアで40秒ごとに，ペアが変わるように会話を行う。
5 本時の学習課題をつかむ。	
(1) 名所や自国の文化について聞く。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ALTの説明はゆっくりと簡単な英語で行う。
(2) グループで，説明されているものを聞き取る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループで，ALTの英語を聞き説明されている絵や写真のカードをとる。 ・ ゲーム的な要素を取り入れることによって，学習意欲を高める。
(3) グループで，名所や自国の文化について，簡単に説明する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループ内で自由に話させる。単語だけでもよいこととする。
(4) 名所や自国の文化について， 説明文を書き発表を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人で書けたら，教師のところに，持ってきて発表する。 ・ 発表が終わった生徒は，書けない生徒に教える。
	<p>○評 名所や自国の文化について，説明文を書き発表ができたか。</p>
6 自己評価をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己評価カードを使って本時の学習について振り返る。